



SESERAGI—MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2018～2019年度 RI会長 バリー・ラシン
RIテーマ インスピレーションになろう

クラブテーマ「あるがままの30周年＜Let it Be 30year＞
思いを込めて！」

副会長 山田定男 幹事 岡 良森

第1387回 例会
2018.10.26(金)晴

司会:藤川智徳君 指揮:大庭靖貴君
ロータリーソング「それこそロータリー」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210

毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 石井司人君



少し秋を感じる季節になって来ました。先日の日曜日に行いました、田んぼアートの実業では、沢山の方々が参加していただき、無事に稲刈りが終わりました。田植えから、刈り取りまで約4ヶ月半、あっという間でした。刈り取りも無事終了しました、事業の詳細はまた皆さんに報告させていただきます。

今日は又、2つの嬉しいことがあります。一つは新会員になります、田村君です、新しいメンバーが加わってありがとうございます。尚ゲストで鈴木君です、彼は私の次女の旦那様とは同級生で私も良く存じ上げており、頼もしい、メンバー候補がおいでくださいました。大房さんの紹介です、ありがとうございます。

さて本日も、アンチエイジングの野菜の紹介です、蕪らです、本日は2種類を用意して来ました。生食で食べられますが、グリルでも召し上がってください、世界が変わります。

入会おめでとう



田村康晃君

生年月日:昭和47年5月31日(46才)

職業分類:不動産

代表事業所:住まいる

清水町八幡90-1

役職 代表取締役

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	24/31	77.42%	28/31	90.32%
今回	20/33	60.61%	会員総数	36名

欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

石井(和)君、石井(邦)君、遠藤君、大村君、篠木君、杉山君、鈴木(真)君、田中君、土屋君、仲原君、中本君、宮澤君、渡邊君
(*出席免除会員の欠席者 片野君、澤田君、鈴木(政)君)

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

鈴木俊也さん(大房君のゲスト)



スマイルボックス

石井司人君:先日の田圃アートでは参加の皆様ご協力大変ありがとうございました。

中村 徹君:21日には30周年記念事業「田んぼアート」には会員の皆様のご協力ありがとうございました。今日はアンケート回答集計結果をふまえた委員会報告と例会終了後、第3回実行役員委員会を開きます。よろしくお願ひします。

矢岸貞夫君:先週おこなわれた田圃アート稲刈り体験に参加できずに申し訳ございませんでした。本日も所用のため早退いたします。

幹事報告

幹事 岡 良森君

①地区大会について

6:50集合厳守でお願いします。

②田んぼアート稲刈り体験は会員、ゲスト総勢23名でケガ無く終えることが出来ました。ご協力ありがとうございました。

③30周年記念事業実行役員委員会

本日例会終了後役員会を行います。

山本良一君



平成26年2月東駿河湾環状道路は三島塚原IC～函南塚本ICが開通して2年8か月が経過いたしました。地域における交通の流れが変わってきています、朝晩の縦貫道の混雑には目をみはるものがあり、両方の車線が渋滞し車の流れがゆっくりとなっています、反対に市内の道路は以前に比べますと比較的スムーズに流れています。これらから東駿河湾環状道路の開通効果として所要時間の短縮、交通事故の減少、時間信頼性の向上、渋滞の緩和、CO2削減などがあります。

伊豆縦貫道の一部であります東駿河湾環状道路は伊豆中央道に繋がりさらに、修善寺道路と南下し現在、天城北道路の修善寺IC～大平ICまでの1.6キロが平成20年4月に開通しています、大平IC～天城湯ヶ島IC間5.1キロが開通に向け工事中です。当社ではこの区間の「修善寺佐野地区道路建設工事」を受注しすでに平成29年には無事工事を完成しております。

この大平IC～天城湯ヶ島IC間の開通は平成30年度末とのことでしたが例年河津ざくらの時期には大渋滞になるため、開通を早め平成30年末に開通する予定だそうです。

さらに南下し、河津から下田までは河津下田道路として計画され河津下田道路1期工事は伊豆縦貫自動車道の南端部を構成し、下田ICから下田北5.7キロの区間とし、河津下田道路2期は河津町梨本から下田市箕作までの6.8キロの区間として平成26年度から工事に着手しております。当社では河津町において「河津下田道路端末ランプ橋下部工事」を28年完成引き渡しをしています。

国道1号線笹原山中バイパスにおきましては、すでに平成28年3月12日に山中工区が開通、笹原工区は現在工事中であり当社では「1号笹原山中BP谷田地区東下部工事」およびスカイオーク東側にて「1号笹原山中BPえびのき地区道路建設工事」を先日完成検査を受け工事完了となりました。31年度開通を目指しています。

御殿場市を東西に走る国道138号、山梨県境の籠坂峠を下り須走より国道138号須走道路・御殿場バイパス西工区の整備工事がオリンピック開幕前の開通をめざし、急ピッチで進んでいます。国土交通省は須走道路の須走南IC～水土野ICと御殿場バイパス西工区間の水土野IC～ぐみ沢間約5.5キロを20年度完成目標に、整備中の新東名高速道御殿場ICと接続するジャンクション(JCT)を設ける計画です。

当社では「138号BP水土野地区西建設工事」と「138号BPぐみ沢高架橋仁杉地区南下部建設工事」との2現場を施工中です。

30周年記念式典実行委員会報告

委員長 中村徹君

創立30周年記念式典をあなたはどのような式典にしたいと思えますか。(アンケート回答)

- ・全員参加型の式典が良い。
- ・組織としての一体感の醸成。
- ・せせらぎブランドの構築。
- ・簡素なものが良い。
- ・印象に残るような式典が良い。
- ・おごらず、気を張らずに淡々で行う。
- ・自己満足の式典ではなく、出席者への感謝報告を主としたもの。
- ・未来に向け、次の35、40周年につながるような30周年になればよい。
- ・せせらぎ三島RC、創立30周年記念式典事業計画書が良い。
- ・見栄を張らずに記憶に残り、社会に奉仕する方向が理想。
- ・目玉は一つが良い。
- ・式典は難しく考えずに10周年20周年を参考に特別変えることは無い。
- ・大変ですが委員長、副委員長を中心に全員参加の話し合いでゆっくりと進めて頂き、最終的には委員会が出す結論を尊重する。
- ・コンセプトである「種まき」のどこに着目するかが重要だと思います。種の意味が、①RCの人材なのか、②RCの事業なのか、③子どもたちなのかによって、基調講演や出し物、式典参加者が大きく変わってくるのではないかと思います。身近なRC関係者が参加者の大多数で、となると、工夫する意味がありません。例えばせせらぎは青少年支援だ、というのであれば、地区の子供会やPTAなどに声をかけて、父兄の子どもたちにも大勢参加して貰い、子どもが喜ぶ人が講演し、出し物も、どこか小学校の合唱グループや、子どもに外国語のスピーチをしてもらうとか、留学生に日本語でスピーチしてもらうなど、子ども参加型の式典が考えられます。RCの人材育成だというのであれば、JCや商工会青年部に声をかけ、せせらぎに興味を持ってもらうきっかけとなるような式典とすることが考えられます。RCだからこそ繋がる人脈ということで、式典は有名企業の(元)社長などで、出し物は、例えばせせらぎ各メンバーが実際の仕事の中でどのような職業奉仕をおこなっているか数分ずつ紹介することなどが考えられます。
- ・私は20周年などを知らないで何とも言えませんが、会社でも事業でも30年続くということはとても意味深いものだと思います。手がけてきた活動等を年表にして歩みを目に見える形にしたり、歴代の会長のお名前やお顔を載せ後進に知らせたりといったことは是非お願いしたいと思います。また、三島という地域だけではなく、日本、さらには世界のロータリーの一員であることをしっかり若い人に伝える会であって欲しいと思います。私の知人で毎年世界大会に行く方がいて(大会前後10日ぐらいかけて家族で行くので、金銭面でも時間的にも私には縁がない…)、いつも土産話を伺っていました。ロータリアンの徳の高さ、想いの広さをいつも感じていましたので、是非そうした崇高なビジョンを会員歴の浅い人に伝えていただきたいと思っています。
- ・若い会員のアイデアを生かし、当クラブらしい記念式典が良い
- ・せせらぎ三島RCの“色”をはっきりと打ち出すことが良いと思います。
- ・おおきな予算がなくても充実した内容があればよいと思いますし、今後の周年事業の良い“例”を30周年に見せるべき。